

サトコジファイル

Satokoji

File

福生市議会議員

佐藤こうじ

議員活動レポート



福生「生きがい都市」宣言！

令和6年3月議会での一般質問

1 加藤市政の総括について

質問 市長の初当選以来16年が経過し、市長は4月の市長選への出馬も表明しました。そこで3期目以降、コロナ禍を経ての加藤市政の総括について質問しました。

答弁 市長に就任して以来、いかにして、市政運営を持続可能ならしめるかについて、常に自問自答をし続けてきた。総合計画後期基本計画の策定にあたり15名の若手職員からなる、「持続可能なまちづくりタスクフォース」を立ち上げ次代を担う人材育成にも積極的に取り組み、市が発展、存続し続けるための道を切り拓いてきた。平成28年5月からの3期目は、「福生市人口ビジョン及び総合戦略」に基づき、全庁を挙げて定住化対策に取り組んできた。本市の人口減少の特徴である子育て世代の流出への対策を進め、保育園、学童クラブ双方での待機児童ゼロを達成。ハード面では、防災食育センターの稼働を開始し中学校給食等を実施。福生駅周辺整備では、富士見通り線整備事業、福生駅西口地区市街地再開発事業に注力。4期目は、コロナとの戦いに費やした。感染症対策の徹底に努めるなか、一人当たり10万円を迅速に給付。その後も、プレミアム付き商品券事業やシニアお買物券配布事業等に取り組んだ。更に、DXの推進を加速。セミセルフレジやキャッシュレス決済の導入、学童クラブの入所申請等のオンライン化、電子図書館の開館などデジタル技術の活用を図ってきた。福祉施策としては、令和4年度から市内3か所で地域包括支援センターの運営を開始。また学校教育では、児童・生徒への一人一台タブレット端末を配備し、教育環境の充実にも取り組んだ。先人から市政を受け継いだ者として、この大役を果たせたことは大変な難しかったと感じると同時に、お預かりした市政の襷を確実に次代に繋げていかなければならないという重責を改めて実感している。現在も、収まる気配のない物価高騰の影響により、多くの市民の皆様が苦しんでいる。私自身の手で、これらの難局を突破し、福生市の発展、存続の道を確かなものにして、市政を次代につなげてまいりたいとの決意に至った。

Satokoji Point

持続可能なまちづくりを進めるなかで、令和6年度は「こども家庭センター」「児童発達支援センター」の設置など、新たな子ども施策での展開があります。一方、高齢者が住み慣れた地域で、自立した生活をおくるための地域包括ケアシステムの構築はようやく本格的に展開していくところであり、社会福祉協議会をはじめとする様々な福祉の担い手の更なる連携が必要です。また、喫緊の課題であるDXの推進を加速するとともに、誰もがその恩恵を受けられるようにしていくことが更なる課題です。コロナ禍では、加藤市長のリーダーシップによる独自施策が展開され職員一丸となってこれを推し進めました。「自らの手で難局を突破していく」という市長の決断に大いに期待します。



令和6年3月議会での一般質問

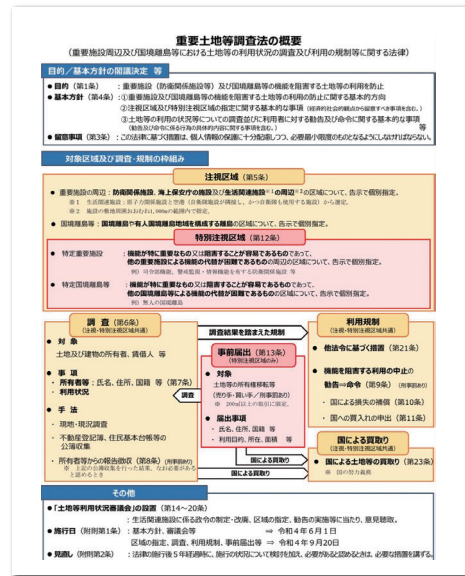
2 横田基地について

(1) 重要土地等調査法について

質問 いわゆる重要土地等調査法※が令和4年9月20日に施行されました。この法律が横田基地周辺地域にも区域指定される見通しとなったため、市への影響等について質問しました。

答弁 本法の目的は、安全保障上、重要施設の周辺等の土地や建物について、国による利用調査等を可能とすることで、我が国の安全保障などに寄与するものと認識している。本市が「特別注視区域」に指定され、土地等の利用状況の調査に対し国から協力依頼された場合、市は住民基本台帳や固定資産課税台帳等の情報を提供する必要がある。また、政令で定められた、200平方メートル以上の土地等の所有権を売買等により移転する場合には、当事者の氏名をはじめ、土地等の所在や利用目的等を、事前に国に対して届出をする必要がある。立法にあたっては、国において十分な審議がなされてきたものと理解しているが、「特別注視区域」に指定された場合、国の責任において丁寧に対応していただくよう、市への意見聴取の際に要望した。

※この法律は、安全保障上重要な施設や国境離島等の機能を阻害する土地・建物の利用を防止するため、重要施設の周辺や国境離島等を「注視区域」・「特別注視区域」として指定し、国が区域内の土地等の利用状況等の調査を行い、重要施設や国境離島等の機能を阻害する行為が認められた場合には、土地等の利用者に対し、機能阻害行為の中止等の勧告・命令を行うものとされています。



Satokoji Point

この法律は、我が国の安全保障などに寄与しようとするものとのことで、区域の指定がなされた際には、地域住民に対する丁寧な説明と対応が求められるのは当然です。引き続き国の動向を見つつ、国に丁寧な説明を求めるとともに、市も法の趣旨が正しく伝わるよう、市民に丁寧に周知するよう求めました。

3 保育所等における保護者対応について

質問 保育所等では、一部の保護者の行動等の対応に困難さを感じる場合があります。実際に保育士の離職につながることもあります。また警察を呼んだり、弁護士に相談するケースもあるようです。他自治体では、保護者の苦情等に特化した取り組みを行うところも出てきています。対応困難な保護者への対応について質問しました。

答弁 保育所等は、対応が難しいケースでも、原則として積極的に必要な保護者支援を行うことが求められる。ただし、子どもたちに大きな影響を及ぼすような、一般的な苦情というレベルから逸脱した行動がある場合には警察への通報が必要となることもある。特に困難なケースでは、施設側と担当の子ども育成課、あるいは必要に応じて子ども家庭支援課などの関係部署が連携し、それぞれの家庭の背景にある課題なども含めて対策を講じてきた。保護者の苦情等に特化した取り組みについて、現時点では具体的な対策を講じる予定はないが、今後も引き続き市と施設が一体となって適切な支援を行っていく。



Satokoji Point

市は、保護者対応に関する研修会を実施しています。新たな動きとしては、東京都が「カスハラ防止条例」を制定するとの報道がありました。また厚木市では公立保育所への対する苦情に関する実施要綱の定めがあります。こうしたことも参考に対応のルールや手順を整備していく必要があると考えます。奈良県天理市は、市立の教育機関に対する意見などを一手に引き受ける窓口を運営することを決めました。教員や保育士らを困難な保護者対応から完全に切り離し、子どもたちへの指導に専念できる環境を整備するなど、一歩踏み込んだ支援を要望しました。

令和6年度 一般会計予算審査特別委員会

令和6年度の予算は355億4000万円で過去最高の編成となり、全会一致で可決されました。審査では28項目33事業について質問し、最終日には会派を代表し「総括質問」をしました。

議会事務局 2事業 ●運営事務(議会事務局) ●情報提供事業(議会事務局)	企画財政部 3事業 ●企画調整事務(企画調整課) ●総合計画策定事務(企画調整課) ●積立金(財政課)	都市建設部 3事業 ●都市景観事業(まちづくり計画課) ●都市計画道路3・4・7号富士見通線整備事業(まちづくり計画課) ●市道幹線II-11号線(本町通り)無電柱化整備事業(道路下水道課)
総務部 2事業 ●人事事務(職員課) ●災害対策事業(防災危機管理課)	生活環境部 2事業 ●農業振興事業(シティ・セールス課) ●環境政策事務(環境政策課)	教育部 8事業 ●教育委員会事務(教育総務課) ●幼保小中連携事業(教育指導課) ●郷土資料室事業(生涯学習推進課) ●市宮競技場管理事務(スポーツ推進課) ●公民館本館運営事業(公民館) ●松林会館運営事業(公民館) ●白梅会館運営事業(公民館) ●利用普及援助事業(図書館)
市民部 1事業 ●窓口事務(総合窓口課)	子ども家庭部 6事業 ●子ども政策事務(子ども政策課) ●保育所運営事業(子ども育成課) ●乳幼児医療費助成事業(子ども育成課) ●義務教育就学児医療費助成事業(子ども育成課) ●高校生等医療費助成事業(子ども育成課) ●子育てひろば運営事業(こども家庭センター課)	
福祉保健部 6事業 ●児童発達支援センター事業(障害福祉課) ●社会福祉協議会費(介護福祉課) ●シルバー人材センター支援事業(介護福祉課) ●健康まつり事業(健康課) ●健康教育相談事業(健康課) ●健康診査事業(健康課)		

市民厚生委員会

令和6年度 福生市国民健康保険特別会計予算 4事業について質問、67億1262万3000円で可決。

- 後発医薬品利用差額通知事務(保険年金課) ●糖尿病性腎症重症化予防指導事業(保険年金課) ●特定健康診査等事業(健康課)

令和6年度 福生市介護保険特別会計予算 4事業について質問、54億5370万4000円で可決。

- 介護予防・生活支援サービス事業(介護保険課) 元気塾 ●一般介護予防施策事業(介護保険課) 柔道整復師筋力向上トレーニング委託料
- 地域介護予防活動支援事業(介護保険課) ●認知症総合事業(介護保険課)

令和6年度 後期高齢者医療特別会計予算 15億6694万円で可決。



佐藤こうじプロフィール

誕生～学生時代

1968年 東京都日野市生まれ。
日野市立第二小学校、日野市立第一中学校、
東京都立南多摩高校、中央大学法学部卒
小学生時代：カブト虫・クワガタや魚獲りに明け暮れる
中学生時代：卓球部所属(市や地区大会で優勝！)
高校生時代：卓球部と体操部に所属、ロックバンド結成
大学生時代：法学、政治学を学び、政治学のゼミに所属

佐藤こうじ
オフィシャルサイト



<https://www.sato-koji.com/>

佐藤こうじ
Facebookページ



市議会議員は毎日何をしているのか

職歴～現在

- 2015年 保険会社、繊維業界紙新聞記者、予備校講師、家業の建築業(型枠工事/二級建築士)を経て、**福生市議会議員に初当選**。議会運営委員会 委員、総務文教委員会 委員、議会改革に関する特別委員会 副委員長、横田基地対策特別委員会 副委員長、西多摩衛生組合議会 議員
- 2019年 **福生市議会議員に再選**。総務文教委員会 委員長、議会運営委員会 委員、横田基地対策特別委員会 委員、議会改革に関する協議会 座長代行、福生病院組合議会 副議長、市議会正和会 政調会長
- 2021年 議会運営委員会 委員長、総務文教委員会 委員、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会 副委員長、瑞穂斎場組合議会 副議長、市議会正和会 総務会長
- 2023年 **福生市議会議員に3選**。市民厚生委員会 委員、議会運営委員会 委員、横田基地対策特別委員会 委員長、西多摩衛生組合議会 議長、市議会正和会 会長

- 生年月日 1968年10月28日(さそり座) 血液型 O型
- 趣味特技 カラオケ、卓球、読書(社会科学系等の本をよく読みます。漫画も好きです！)
- 政治観 地方自治は民主主義の学校である(J.プライス)
- 家族 福生生まれの妻(介護福祉士)、社会人の長男・次男、大学生の長女
- 座右の銘 処人謙然(しょじんあいぜん)「人と接するときには和やかな態度で接すること」
- 地域活動 保護司、(社)不動福祉会理事、福生社交飲食業組合相談役顧問、福生市柔道整復師会顧問、福生市防衛協会事務局長、福生市ゲートボール協会事務局長、多摩西部議員交友会会員、ふっさボランティア・市民活動センターFVAC運営委員、福生不動尊世話人、福生市本町町会顧問、市生会 理事、本町神輿保存会 世話人

[発行] 佐藤こうじ後援会 福生市本町79 [討議資料]

投票に行こう。4.28(日) 福生市長選挙

【期日前投票】4月22日(月)～4月27日(土)
福生市役所1階(郵便局側入口付近)

メディア
出演情報

FM たちかわ

『I.S.M.(イズム)生特番』

第2・4週 日曜日 16:00～18:00

番組内出演コーナー 16:00～16:25

福生市議会議員 佐藤弘治の

「市議会議員は毎日何をしているのか?」

地方議員の活動や考えを皆さんにお伝えします!



84.4
FM
エフエム
たちかわ

ご視聴方法はこちら→



心が通い 誰もが認められる 新たな時代のまちづくり

福生 生きがい都市宣言!

佐藤こうじ後援会 事務局

TEL/FAX 042-849-2196

✉ koji.sato.office@gmail.com

〒197-0022 福生市本町79